

②朝日農林有限会社 〈青森県階上町〉

林檎伐採樹等地域特性を活かした薪 満足いただける木質燃料とストーブの展開



一年間の自然乾燥を経て、品質の高い薪を提供

使いたくなる薪ストーブ

青森県階上町にある朝日農林（有）は、海外製の薪ストーブやペレットストーブ及びそれらの燃料の販売等をしている。今回は、その中でも地域性の溢れる燃料用薪に焦点を絞って紹介したい。

同社の経営する薪ストーブ・薪の販売店「Wood Food」は、デザイン・品質・ブランド力の点から優れた海外製のストーブを取り扱っている。地球温暖化が叫ばれるようになって以来、行政や企業による国産のペレットストーブや木質ボイラーの開発・導入が進め

られてきた。しかしながら、環境にいいことを全面に出した国産のペレット燃料や薪・ペレットストーブは、ユーザーの期待に応える品質レベルに至っておらず、またデザイン性に欠けるものが多いため思うように普及が進まないのが現状である。

同社はそうした現状を踏まえ、ヨーロッパ諸国から機能・デザインの優れたストーブの販売を行うと共に、燃料用の薪やペレットを扱っている。品質面の問題から、ペレット燃料は輸入品の取り扱いが多くなっているが、薪は木の伐

採から乾燥まで自社で製造しており、その品質の高さと細かな配送サービスにより、首都圏を中心に全国から注文が殺到している。

確かな品質のものを妥協しない価格で売る

全国的な林檎の産地である青森県では、林檎の剪定枝や伐採木の発生量も多い。寒冷地で少しずつ育った林檎の木は、密度が高いため熱量が高く火持ちがよい。さらに甘い蜜の香りがすることから薪としては最高品質のものである。また、同社事業所のある階上町は、一年を通して湿度が低く、風も多いことから薪の自然乾燥には優れた環境となっている。同社の薪は、こうした優れた環境で一年間じっくりと時間をかけて自然乾燥を行い製品化される。林檎の他にも同社では、地域で伐採される^{おうとう}桜桃・^{なら}榎・^{しらかば}白樺・梨・柿・アカシア・栗・桜などさまざまな種類の薪を揃えており、用途と予算に応じて提供している。

リーマンショック以降、一時的に化石燃料の価格は下落したが、薪でなければならないというところはある。同社では、そうした顧

客に品質の高い薪を提供するとともに、細やかな配送体制を整えることで一部の薪では売り切れが続出するほどの引き合いとなっている。化石燃料との比較から購入側の価格交渉力が強い市場に思われがちな木質燃料だが、同社のビジネスはまさに高く買ってくれるところに販売できる仕組みを構築している。

成功のポイントとこれから

「事業で大切なのは誰に売るかだ。」と言う取締役会長の月館順一氏のビジネスの成功ポイントは、まさに全国規模の視点と消費ニーズの傾向を見た販売先の確保にある。しかしながら、そうした販売先を確保しても品質が悪ければリピート注文は生まれない。同社では薪の調達に優れた地域環境の活用と、顧客サービスに徹した細やかなサービスの提供がこれらの事業の成功ポイントとなっている。

月館会長は今後、さらに国内の木質燃料利用を進めるため、特に木質ペレットとペレットストーブの品質向上の必要性を提言している。消費者目線で見たと国内ペレット業界は、まだまだ改善点が多いという。「国産のペレットストーブを早く自信を持ってお客様に紹介できるようにしたい。」と月館会長はいう。



国内外から品質の良いペレットを仕入れて顧客に提供



機能・デザインの優れたストーブを厳選して販売

＜環境ビジネスのすすめ ～月館淳子取締役からの一言＞

地域資源と気候環境を活かし、購入していただくお客様は何処にいるのか、をしっかりと考えることが環境ビジネスをする上での重要なポイントのように思います。

＜企業データ＞

朝日農林有限会社
所在地：青森県三戸郡階上町赤保内字大上26-40
設立：2005年、資本金：3,300万円
電話番号：0178-88-5711
<http://www.woodhood.jp/index.html>

